

## 第1号議案 2013年度事業報告書

### 1. 県内トライアスロン複合競技大会への運営協力および支援

1) 大会名 : はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会 2013

開催日 : 2013/06/23 (日)

主催者名 : はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会実行委員会

運営 : 県協会競技主管

スタッフ派遣 : 審判 27 役員 3 ボランティア 10

場所 : 広島県廿日市市 宮島から吉和まで縦断

内容 : トライアスロン

距離 S 2.5 K / B 55 K / R 20 K

登録 個人 男 426 名 女 23 名 リレー100組 (300名) 549組 合計 749名

出走 個人 男 416 名 女 23 名 リレー100組 (300名) 539組 合計 739名

特筆事項 : 廿日市市制施行 25 周年を記念して JTU 公認大会にして、オリンピック選手を 2 名招待した。山本良介、庭田清美選手 2 人とも男女で優勝した。

個人選手が先にゴールするように、リレーのランの距離を 2km 延長して 22km とした。

2) 大会名 2013 第 14 回アクアスロンくらはし大会

大会日 : 2013/07/21 (日)

主催者名 : アクアスロンくらはし実行委員会

運営 : 県協会競技主管

スタッフ派遣 : 役員 1 名、審判員 6 名

会場 : 広島県呉市倉橋町

内容 : アクアスロン

【A タイプ(一般)】 S : 2.4km / R : 20.0km 男子 76 名 女子 6 名 合計 82 名

【B タイプ(初心者・高校生)】 S : 1.2km / R : 8.0km 男子 125 名 女子 15 名 合計 140 名

【A タイプ リレーの部(2 名 1 組・男女別)】 S : 2.4km / R : 20.0km 男子 4 組

【B タイプ リレーの部(2 名 1 組・男女別)】 S : 1.2km / R : 8.0km 男子 15 組 女子 3 組 合計 18 組

【C タイプ(中学生)】 S : 0.3km / R : 3.0km 男子 11 名 女子 4 名 合計 15 名

【D タイプ(小学生)】 S : 0.1km / R : 1.0km 男子 51 名 女子 26 名 合計 77 名

総合計 男子 282 組 女子 54 組 計 336 組

3) 大会名 おおさきサマーフェスティバルカヌートライアスロン 2013

大会日 : 2013/08/14(火)

主催者名 : 大崎サマーフェスティバル実行委員会

運営 : 県協会協力

スタッフ派遣 : 1 名

会場 : 豊田郡大崎上島町大串外浜海水浴場

競技内容 :

小学生部 距離 S 80M / カヌー 200M / R (砂浜) 500M

中学生部 距離 S 150M / カヌー 300M / R (砂浜) 800M

一般女子部 距離 S 150M / カヌー 300M / R (砂浜) 800M

一般男子部 距離 S 200M / カヌー 500M / R (砂浜) 1000M

特筆事項：毎年、お盆の8月14日に海水浴場で開催されるサマーフェスティバルに合わせて開催される。今年はカヌー新しく5艇購入してスムーズに運営できた。又、県協会がPRを協力し約60名の参加があった。

4) 大会名：第24回トライアスロンさぎしま

大会日：2013/8/25(日)

主管：三原市鷺浦町町内会

運営：県協会競技主管

スタッフ派遣：審判派遣&県協会会員ボランティア派遣 約45名

会場：三原市 鷺浦町

内容：トライアスロン 距離 S 1.5 K / B 42 K / R 10 K

特筆事項：中国ブロック選手権(日本選手権中国ブロック予選)併催

毎年8月下旬で非常に暑く今年度は大雨警報が出ていたが実施し、大会当日のキャンセルが多くでた。雨の為にスリップで35人程度落車し骨折や大きな怪我が発生した。

個人342名、チームリレー33組の計441名が参加し、午前10時、向田海水浴場をスタートした。14歳から71歳まで参加し418名の選手が完走。

5) 大会名：宮島ジュニア・トライアスロン2013

大会日：2013/09/01(日)

主催者名：広島県トライアスロン協会

会場：広島県廿日市市宮島町 包ヶ浦自然公園

内容：トライアスロン および アクアスロン

特筆事項：本年度は台風接近していたので、大会前日に中止とした。

6) 大会名：第14回ビギナーズトライアスロン IN グリーンピア

大会日：2013/09/08(日) 晴れ

主催者名：呉うるめトライアスロンクラブ

スタッフ派遣：技術代表 1名・審判 4名

場所：グリーンピアせとうち 呉市安浦町

競技内容：Aクラス(小学校1・2年生) スイム：25m/バイク：1000m/ラン：500m 19名  
Bクラス(小学校3・4年生) スイム：50m/バイク：2000m/ラン：700m 21名  
Cクラス(小学校5・6年生) スイム：100m/バイク：3000m/ラン：1000m 27名  
Eクラス(中学生) スイム：300m/バイク：5000m/ラン：2000m 7名  
Fクラス(一般) スイム：400m/バイク：10000m/ラン：4000m 56名

合計 130

7) 大会名：第4回 安芸太田しわいマラソン2013

大会日：2013/9/15(日)

主催者名：安芸太田しわいマラソン実行委員会

運営：県協会協力

会場：広島県山県郡安芸太田町周辺

競技内容：距離 R 88 Km

参加者：372名 完走者男子 335名 リタイア87名

完走者女子 37名 リタイア11名

特筆事項：標高993Mまで上る非常に厳しいコースで完走者が少ないレース、完走率79.3%

来年度から完走者に対して 100KM のコースも設定予定

8) 大会名 : デュアスロン・ヒロシマ 2013

大会日 : 2013/11/10 (日)

主催者名 : 広島県トライアスロン協会

会 場 : 広島県三原市本郷町 中央森林公園サイクリングコース

競技内容 : デュアスロン

Aタイプ 一般 ラン : 4.3km バイク : 36.9km ラン : 4.5km 150名 DNF10名

Bタイプ 中学生・一般 ラン : 3km バイク : 12.3km ラン : 3km 17名 DNF1名

Cタイプ 小学生 ラン : 1km バイク : 3.3km ラン : 1km 低学年 28名 高学年 40名  
合計 235名完走 (出場者 246名)

特筆事項 : 本格的なバイクコースを使用するデュアスロン大会。子どもの参加者も少しずつ増加している。年2回開催要望があるが審判・ボランティアが相変わらず不足で1回しか開催できていない。

2. 審判・救命救急講習会開催及び県外大会審判支援

1) 県内外大会への審判員派遣

A. 県内大会へ審判員を派遣し競技の公正を図った。(詳細は前頁, 大会運営事業報告参照)

B. 県外トライアスロン関連競技大会への審判員派遣協力

- ・全日本トライアスロン皆生大会 (鳥取県米子市 7月14日) 審判員6名
- ・ホワイトトライアスロン in 湯梨浜大会 (鳥取県湯梨浜 6月16日) 審判員3名
- ・倉敷国際トライアスロン大会 (岡山県倉敷市 9月08日) 審判員6名
- ・サンポート高松トライアスロン (香川県高松市 9月15日) 審判員3名
- ・日本トライアスロン選手権 (東京都お台場 11月11日) 審判員2名

2) 審判員公認資格試験・認定講習・更新講習会

A. 第3種公認審判員認定試験・講習会実施

期日 : 2013年5月19日 場所 : 三原市城町1丁目18-1 三原市市民福祉会館  
第3種試験 (受験者/合格者) 4名/4名

B. 第2種・第3種公認審判員認定試験・講習会実施

期日 : 2014年2月23日 (日)

場所 : 広島市東区東蟹屋町9-34 広島市東区総合福祉センター内 二葉公民館

第2種試験 (受験者/合格者) 1名/1名

第3種試験 (受験者/合格者) 6名/6名

第2種更新 (更新者数) 4名/4名

第3種更新 (更新者数) 2名/2名

C. 大会計時員を派遣し, タイム計測, リザルトの発行等を行った。

(詳細は前頁, 大会運営事業報告参照)

D. 県内の各大会のコース視察や競技運営のための会議を行った。

3) メディカル・水上安全活動

A. 下記大会で医務救護活動を実施

- ・はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会2013 (6月23日)
- ・デュアスロンヒロシマ2013チャンピオンシップ (11月10日)

- B. 下記大会に水上安全管理担当理事を配置し、水上での安全運営を実施
  - ・ はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会 2013 (6月23日)
  - ・ 第24回トライアスロンさぎしま
- C. 救急救命講習会を実施
  - ・ 2014年2月23日, 審判講習会と同時開催, 広島市東区二葉公民館, 受講者 20名

### 3、国内外大会への代表参加選手の選定, 推薦及び派遣&強化育成事業

#### 1) 国内大会へ選手及び役員派遣 (強化部)

- A. 国民体育大会予選会: 第5回ホワイトトライアスロン in 湯梨浜 6月16日 (鳥取県)
  - 選手: 女子 (1名) 二分陽子
  - 男子 (3名) 丸山秀登 原智哉 福元哲郎
- B. 第68回国民体育大会トライアスロン競技 (スポーツ祭東京2013) へ競技選手及び役員を派遣
  - 開催日: 10月5日 (土)
  - 開催場所: 東京都三宅島三宅村
  - 選手 (男女各2名): 原智哉 二分陽子
  - 監督 (1名): 福元哲郎 コーチ (1名): 長崎隼太

- C. 日本選手権: 第19回日本トライアスロン選手権東京港大会 10月13日 東京都
  - 選手: 原智哉 小林歩 (2名広島県協会) 2名DNF
  - 役員: 2名派遣 審判2派遣

- D. 日本ジュニアトライアスロン選手権長良川大会 7月28日 岐阜県
  - 選手: 代島慧 岩本黎志 高橋爽 庭田花綾 (4名広島県協会)

#### 2) 選手強化育成事業

- A. ドラフティング講習会 (広島) 2013年6月29日
  - 参加選手: 代島慧 岩本黎志 高橋爽 庭田花綾 コーチ: 梶谷真一、長崎隼太
- B. 中国ブロック夏季ジュニア強化キャンプ (米子) 2013年8月10日~13日
  - 参加選手: 代島慧 岩本黎志 高橋爽 庭田花綾 コーチ兼メカニック: 長崎隼太
- C. 中国ブロック春季ジュニア強化キャンプ (瑞穂) 2014年3月27日~30日
  - 参加選手: 代島慧 岩本黎志 高橋爽 庭田花綾 コーチ兼メカニック: 長崎隼太
- D. 広島県ジュニア強化練習会 2013年11月23日~24日
  - 参加選手: 代島慧 岩本黎志 高橋爽 庭田花綾 コーチ: 長崎隼太

### 4. 競技普及会員拡大の為の練習会・記録会 (クラブ主催練習会・イベントなどへの後援及び支援)

- 1) 2014年JTU認定記録会 (広島)
  - 開催日: 2014年3月9日 (日)
  - 場 所: スイム: JSS 広島 ラン: 広島経済大学陸上競技場
  - 参加人数: キッズ・ジュニア・高校生 13名 (男8名女5名) 一般7名 (男4名女3名) 合計20名
- 2) 県協会主催およびクラブ練習会
  - A. みやじま大会前に大会コースを使って地元廿日市でバイク練習会実施

期日：2013/6/09（日）参加人員：約60名

- B. ジュニアへのトライアスロンの普及を目的として、宮島ジュニア大会運営（台風で中止）
- C. さぎした大会前にマツダTC・本郷ACがさぎしま大会のコースを使って練習会実施

3) さぎしま大会他運営協力

- A. 事前実行委員会議に出席し、大会前日・当日の設備設営及び懇親会の為40名の会員を配置した実施した。また、雨天での危険コース監視と熱中症対策でコースに10名程度配置した
- B. 県協会主催大会（デュアスロン・ヒロシマ）において、参加者に飲食等の提供とともにトライアスロンの普及活動を実施

4) クラブ関連

- A. 団体登録制度の実施  
2013年度協会団体登録：12団体 156名
- B. 大会運営協力（みやじま大会・さぎしま大会のボランティア）や認定記録会への協力案内を各クラブへのお願いして、スタッフ派遣し協力して頂いた。
- C. クラブ会議を開催（9月29日 広島市）  
11クラブの代表者と下記議題について会合を持ち協議した。
  - ・広島県トライアスロン協会への改善案&要望。
  - ・県内大会の現況について改善&要望。
  - ・各チームの広島県協会への協力要請。

5. J T U事業への協力

- 1) JTUの推進する事業への参画  
10月14日開催の研修会・シンポジウムに理事1名参加
- 2) J T U（日本トライアスロン連合）関連
  - A. J T U社員総会に広島県社員が出席（6月20日 3月22日 東京都）
  - B. J T U中国ブロック主催者会議に理事4名広島県大会関係者2名が出席（11月23日 広島市）
  - C. J T U中国ブロック協議会会議に担当理事が2名出席（1月14日 岡山市）総参加者15名

6. 総務関連事業

- 1) 事務局
  - A. J T U登録新規及び更新登録にかかる手続き、J T Uマガジン「トライアスロン2013」の宅送
  - B. トライアスロン競技に関する相談や大会・練習会等の情報提供
  - C. みやじま国際パワートライアスロン大会事務局へ事務員として1名派遣
  - D. 総会・理事会の開催

開催日	内容	場所	出席
4月07日（日）	第1回理事会	二葉公民館	19名
5月19日（日）	2013年度総会	三原福祉会館	26名
6月30日（日）	第2回理事会	二葉公民館	16名
7月28日（月）	第3回理事会	二葉公民館	12名
9月29日（日）	第4回理事会	二葉公民館	19名
11月24日（日）	第5回理事会	二葉公民館	13名

1月26日(日)	第6回理事会	二葉公民館	17名
3月30日(日)	第7回理事会	二葉公民館	17名

## 2) 広報部

### 1) トライアスロンに関する情報の発信

- ・ 協会ホームページを改編して運営し、次のような情報をリアルタイムに発信
  - ・ トライアスロン情報の掲載（協会イベント、県内大会要項及びリザルトなど）
  - ・ デュアスロンヒロシマ、ジュニアトライアスロンのオンライン申込受付
  - ・ 従来行っていたホームページでの協会の告知に併せて、FB（フェイス、ブック）を開設しタイムリーな情報を会員に提供している。
  - ・ フェイスブックは2013年度より運用を開始し、大会の様子や各種イベントの進行状況をリアルタイムで実況

### 2) J T Uニュースを中心に協会情報をメールマガジンで発信

### 3) スポーツショップ・フィットネスクラブを情報発信基地として連携しトライアスロン情報を発信

## 7. その他：

### 1) 今年度の重点施策および特筆すべき活動など

#### A. 2014年度JTUWEB登録システム導入について

昨年度とシステムが変更になりスムーズな取り扱いが出来ている。昨年より選手の間い合わせがすくなくなり、登録しやすくなったと思われる。但し、ネット環境のない会員もいて代わりに入力することは必要である。

### 2) 現在抱えている問題点

#### A. 大会運営のための人的不足（審判、役員、ボランティアスタッフ等）。

特にみやじま大会がJTU公認で、エリート大会も併催することになり、審判員等の応援が今まで以上に必要になる。

#### B. 団体登録をしているクラブからの理事の派遣をお願いしたい。